

こども家庭庁の チャレンジ

こども家庭庁のチャレンジ Web アンケート -設問リスト-

2022年11月16日 - 2022年11月30日

アンケートが開始すると入力した回答結果を保存することができないため、事前に設問リストをご覧になったうえで、回答フォームに進んでいただくことをお勧めします。

ご回答いただく前に

16才未満の方の回答には、保護者もしくは責任のある成人の方の同意が必要です。
2022年11月1日現在、あなたが<16才未満>である場合は、保護者もしくは責任のある成人の方に今回のアンケート案内を確認してもらい、回答の同意をもらってください。

設問リスト

Q1. 現在、あなたは内閣府「ユース政策モニター（※）」ですか。【必ず回答】

※内閣府では、こども・若者に関する施策をより充実させるとともに、こども・若者の社会参加意識を高めるため、小学校5年生から20代の皆さんを「ユース政策モニター」として公募し、社会の様々な課題について、どのように思っているか意見を募っています。

- 内閣府「ユース政策モニター」である
- 内閣府「ユース政策モニター」でない

Q2. あなたの学年／年齢を教えてください。【必ず回答】

- 小学4年生世代（2012年4月2日～2013年4月1日生まれ）
- 小学5年生世代（2011年4月2日～2012年4月1日生まれ）

- 小学6年生世代（2010年4月2日～2011年4月1日生まれ）
- 中学1年生世代（2009年4月2日～2010年4月1日生まれ）
- 中学2年生世代（2008年4月2日～2009年4月1日生まれ）
- 中学3年生世代（2007年4月2日～2008年4月1日生まれ）
- 高校1年生世代（2006年4月2日～2007年4月1日生まれ）
- 高校2年生世代（2005年4月2日～2006年4月1日生まれ）
- 高校3年生世代（2004年4月2日～2005年4月1日生まれ）
- 19歳世代（2003年4月2日～2004年4月1日生まれ）
- 20歳世代（2002年4月2日～2003年4月1日生まれ）
- 21歳世代（2001年4月2日～2002年4月1日生まれ）
- 22歳世代（2000年4月2日～2001年4月1日生まれ）
- 23歳～25歳世代（1997年4月2日～2000年4月1日生まれ）
- 26歳～29歳世代（1993年4月2日～1997年4月1日生まれ）
- その他（自由記述）

自由記述（1文字以上200文字以内）

Q3. その他を選択した方は、その内容を教えてください。【必ず回答】

自由記述（1文字以上200文字以内）

Q4. 【小中学生世代の方】あなたの通っている学校の種類を教えてください。【必ず回答】

※分からない時は、保護者の方等にきいてください。

- 国立の学校
- 公立の学校
- 私立の学校
- その他（フリースクール、学校には通っていない、分からないなど）

自由記述（1文字以上200文字以内）

Q5. 【高校生世代以上の方】この先は、学生・社会人で設問内容が異なります。当てはまるどちらか一方を選んでください。【必ず回答】

- 学生
- 社会人

Q6. 【学生の方】あなたが在籍している学校の種類を教えてください。【必ず回答】

- 高等学校
- 専修学校・専門学校
- 高等専門学校・短期大学
- 大学
- 大学院
- その他（予備校、フリースクールなど）
自由記述（1文字以上 200文字以内）
- その他（分からない、答えたくないなど）
自由記述（1文字以上 200文字以内）

Q7. 【社会人の方】あなたの現在の仕事を教えてください。【必ず回答】

- パート・アルバイト
- 派遣社員
- 契約社員・嘱託
- 正規の社員・職員・従業員
- 会社などの役員
- 自営業・自由業
- 家族従業者・内職
- 専業主婦・主夫
- 家事手伝い
- その他の仕事
自由記述（1文字以上 200文字以内）
- 無職（仕事を探している）
- 無職（仕事を探していない）
- その他（分からない、答えたくないなど）
自由記述（1文字以上 200文字以内）

Q8. あなたの保護者等の仕事を教えてください。（保護者等が複数名いる場合は、1人目について教えてください。） ※分からない時は、保護者の方等にきいてください。【必ず回答】

- 会社等の経営者、役員
- 会社等の管理職
- 正規の社員・職員・従業員
- 非正規の社員・職員・従業員（パートなど）
- 自営業・自由業（フリーランスを含む）
- 専業主婦・主夫
- その他の職業

自由記述（1文字以上 200文字以内）

- 無職
- その他（分からない、答えたくないなど）

自由記述（1文字以上 200文字以内）

Q9. あなたの保護者等の仕事を教えてください。（保護者等が複数名いる場合は、2人目について教えてください。） ※分からない時は、保護者の方等にきいてください。

- 会社等の経営者、役員
- 会社等の管理職
- 正規の社員・職員・従業員
- 非正規の社員・職員・従業員（パートなど）
- 自営業・自由業（フリーランスを含む）
- 専業主婦・主夫
- その他の職業

自由記述（1文字以上 200文字以内）

- 無職
- その他（分からない、答えたくないなど）

自由記述（1文字以上 200文字以内）

Q10. あなたの性別について教えてください。【必ず回答】

- 男性
- 女性
- その他（どちらともいえない・分からない・答えたくない）

Q11. あなたが住んでいる場所を教えてください。【必ず回答】

- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 山形県
- 福島県
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 新潟県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 山梨県
- 長野県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- 鳥取県

- 島根県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県
- 徳島県
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- 福岡県
- 佐賀県
- 長崎県
- 熊本県
- 大分県
- 宮崎県
- 鹿児島県
- 沖縄県
- 日本国外

Q12. あなたは誰と一緒に住んでいますか。【必ず回答】（複数選択）

※「配偶者（はいぐうしゃ）」には、婚姻（こんいん）の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含みます。

- 父
- 母
- きょうだい
- 祖父母
- あなたの配偶者
- あなたの子
- その他の親族
- 里親家庭や児童養護施設などで暮らしている
- その他（学生寮で暮らしている、ホームステイをしているなど）
自由記述（1文字以上 200文字以内）
- 同居している人はいない（単身世帯）

Q13. あなたの暮らし向き（衣・食・住・遊びなどの物質的な生活レベル）は、世間一般と比べてみて、上から下までのどれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。【必ず回答】

- 上
- 中の上
- 中の中
- 中の下
- 下
- 分からない、答えたくない

来年新しくできる「こども家庭庁」は、これまで大人中心となっていたこの国や社会を、こども中心に変えていくため、こども・若者のみなさんの意見を聴（き）きたいと考えています。「こども家庭庁」以外の国の機関や自治体（都道府県庁や市区町村の役所・役場）も同様に、こども向けの制度や政策をより良いものにするため、こども・若者のみなさんの意見を教えてください。

Q14. あなたは、こどもが意見を表明する権利について知っていますか。

※児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）第12条では、こどもは、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利をもっていると規定されています。その意見は、こどもの発達に応じて、じゅうぶん考慮（こうりょ）されなければなりません。【必ず回答】

- 聞いたことがあり、内容も知っている
- 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 知らなかった

Q15. 国や自治体（こども家庭庁などの国の機関や都道府県庁、市区町村の役所・役場など）では、社会のみなさんの生活をより良くするため、様々な制度や政策（※）に取り組んでいます。あなたは、ふだん国や自治体の制度や政策について、どのように情報を得ていますか。主なものを3つまで選んでください。【必ず回答】（複数選択）

- （※）制度や政策の一例
- ・学校や教育について

- ・公園や遊び場、居場所について
- ・健康や医療、福祉について
- ・雇用や労働について
- ・お金、経済について

- テレビ（インターネットテレビを含む）
- 新聞（オンライン版を含む）
- ラジオ
- ニュースサイト、ニュースアプリ
- ニュースサイト、ニュースアプリ以外のウェブサイトやアプリ
- 本、雑誌
- 国や自治体からのメールマガジンやダイレクトメール
- 国や自治体以外からのメールマガジンやダイレクトメール
- 国や自治体からの広報紙
- 国や自治体以外からの広報紙
- LINE
- Twitter
- Facebook（SNSのひとつです）
- Instagram
- TikTok
- YouTube
- ブログ
- 友人・知人から聴く
- 家族や親戚（しんせき）から聴く
- 先生から聴く
- 職場の人から聴く
- 情報は得ていない
- その他

自由記述（1文字以上 200文字以内）

Q16. あなたは、国や自治体の制度や政策について思ったことや意見を、国や自治体に伝えたいと思いますか。【必ず回答】

- そう思う
- ややそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- その他（分からない、答えたくない など）

自由記述（1文字以上 200文字以内）

Q17. 【「そう思う」「ややそう思う」と回答した人に対して】 そう答えたのはどうしてですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】（複数選択）

- 伝えたい、聴いてほしいことがあるから
- 重要または貴重な意見だから
- 意見を伝えることが好きだから
- 意見を伝えることに慣れている／得意だから
- 伝えなければ相手が分からないと思うから
- 困っている人がいるから
- 意見を伝えれば反映されると思うから
- 伝えることで利益が得られると思うから
- その他

自由記述（1文字以上 200文字以内）

Q18. 【「あまり思わない」「そう思わない」と回答した人に対して】 そう答えたのはどうしてですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】（複数選択）

- 国や自治体は何をしているのか、どんな人がいるのか分からないから
- どのように国や自治体に意見を伝えれば良いか分からないから
- 国や自治体に意見を伝えることのハードルが高いから
- 国や自治体に意見を伝えると嫌な目に遭（あ）うと思うから
- 自分の意見に自信がないから
- 国や自治体に自分に意見を伝える資格はないと思うから
- 国や自治体に意見を伝えるのは恥ずかしいから
- 国や自治体に意見を伝えるのは面倒（めんどろ）だから
- 国や自治体に意見を伝えるほどの余裕がないから

- 国や自治体に言った意見をどう扱われるのか分からないから
- 国や自治体に意見を伝えても反映されないと思うから
- その他

自由記述（1文字以上 200文字以内）

- 伝えたい意見はない

Q19. どのような方法や手段があれば、あなたは国や自治体に対して意見を伝えやすいですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】（複数選択）

- 対面
- オンライン
- 電話や通話アプリ
- 手紙
- メール
- インターネットのフォームなど
- LINEなどのチャット
- Twitter を使って伝える
- Facebook を使って伝える
- Instagram を使って伝える
- TikTok を使って伝える
- YouTube を使って伝える
- ブログを使って伝える
- アンケート（紙）に答える
- Web アンケートに答える
- その他

自由記述（1文字以上 200文字以内）

- 伝えたい意見はない

Q20. 【「対面」と回答した人に対して】どのような場所であれば、あなたは国や自治体に対して意見を伝えやすいですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】（複数選択）

- 国や自治体の役所（県庁や市役所など）
- 自分の学校や職場
- 公園や児童館、カフェなど、ふだん利用している遊び場や施設
- 自分の家、住まい
- どこでも伝えやすい
- その他

自由記述（1文字以上 200文字以内）

Q21. どのような相手（年代）であれば、あなたは国や自治体に対して意見を伝えやすいですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】

- 伝える相手が自分と近い年代
- 伝える相手が自分と遠い年代
- 伝える相手の年代にこだわりはない
- その他

自由記述（1文字以上 200文字以内）

- 伝えたい意見はない

Q22. どのような相手（性別）であれば、あなたは国や自治体に対して意見を伝えやすいですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】

- 伝える相手が自分と同性
- 伝える相手が自分と異性
- 伝える相手の性別にこだわりはない
- その他

自由記述（1文字以上 200文字以内）

- 伝えたい意見はない

Q23. どのような相手（関係性）であれば、あなたは国や自治体に対して意見を伝えやすいですか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】

- 知り合い、知っている人
- 自分が知らない人、初対面の人
- 伝える相手の関係性にこだわりはない

- その他

自由記述（1文字以上 200文字以内）

- 伝えたい意見はない

Q24. どのような工夫やルールがあれば、あなたは国や自治体に対して意見を伝えやすいと思いますか。当てはまるものを全て選んでください。【必ず回答】（複数選択）

- 意見の伝え方や伝える意見のテーマについて事前に学ぶ機会がある
- 自分の意見を聴く人がどんな人か事前に分かる
- 意見を伝える場に友人や知人と一緒に参加することができる
- 意見を伝えるときに身近な信頼（しんらい）できる人がそばにいる
- 意見を伝えるときに友人や知人、家族などがいない
- 伝えたい内容を引き出す役割の人がいる
- 伝える意見のテーマにくわしい人がいる
- 場を盛り上げる役割の人がいる
- 自分の意見を身近な他の人に代弁（だいべん）してもらえる
- 伝える意見を他の人と一緒に考えることができる
- 他の人の意見も知ることができる
- 伝えた意見がどのように扱われるのか分かる
- 伝えた意見が制度や政策に反映されるまで関わることができる
- 自分の顔や名前を明かさずに参加できる
- 伝えた内容が公開されない
- その他（謝礼が出る、学校や仕事を休むことができる など）

自由記述（1文字以上 200文字以内）

- 伝えたい意見はない

Q25. その他、このアンケートに関する意見や感想があれば教えてください。

自由記述（1文字以上 100文字以内）

設問は以上です。